



大場 洋介 議員

観光地の高付加価値化の推進を

回答 新しい発想での支援拡大策を模索

地域を盛り上げる情報発信力について

大場 洋介 議員 地域観光の全体像は、アフターコロナを見据えた観光地の再生と観光産業の強化に向けて、地域資源や既存資源を活用した新しい活動を融合した地域観光が重要である。持続可能な観光の方向性を伺う。

町長 民間主導で実施されたイベントなどは、交流人口拡大や経済への波及効果が高く、意義深いものと捉えている。貴重な観光資源を有効に活用し、民間と連携できる部分で全面

的に支援・協力し、充実した内容となることを期待している。

大場 洋介 議員 観光の町づくりを推進するには、まちに根ざした創発人材の存在が不可欠である。創造的なアイデアに接する機会に恵まれ、取り組みがより広くPRされ好循環が生まれるための人材発掘や育成の現状を伺う。

産業課長 「ソトコト」と連携した事業の関わりでの多種多様な受講者の皆さんや「ソーシャルイノベーション創出事業」にて、若者を中心とした起業やビジネス創出などのイベントを継続・拡大し協力を重ねる。

魅力発見の着眼点や情報発信のポイントは大場議員「観光Ⅱ写真を撮りたい・見せたい・共有したい」欲求と考えるが、観光地に足



12月定例会の初目(12/6)に次の事項について一般質問が行われました。(通告順)

- ◆ 大場 洋介 議員 …… P7
 - ①地域を盛り上げる情報発信力について
 - ②町行政でのDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進
- ◆ 沼澤 道也 議員 …… P8
 - ①プレ町制100周年企画について
 - ②これからの金山農業振興について
- ◆ 中村 忠行 議員 …… P9
 - ①農地の有効利用促進について
- ◆ 早坂 憲明 議員 …… P10
 - ①持続可能な町づくりについて
- ◆ 栗田 保則 議員 …… P11
 - ①中央公民館機能を改善センターに移設した町民への利活用に影響はないのか
 - ②旧中央公民館跡地利活用について
 - ③やくし苑の利活用について
- ◆ 星川 智子 議員 …… P12
 - ①交流人口・関係人口増加に金山町が期待する効果は
 - ②デマンドハイヤーは町の交通弱者また交通難民の足になれるか
- ◆ 須藤 典夫 議員 …… P13
 - ①第9期の介護保険料の見通しはどうか
 - ②デマンドハイヤー事業の利用者状況と課題について



執行部の答弁

一般質問とは

年4回の定例会で行う。議員が町の行政全般について、事業執行の状況や将来の方針等について所信を質し、あるいは報告や説明を求めるなどの政策論議の場である。

町議会では、質問要旨を事前に通告することとし、60分という限られた時間内で、大所高所からの建設的で簡明な質問が求められている。

を向かさせる情報発信ツールとして「映え」にてネット公開が観光地への満足度をあげている現状。町に関心を持つて頂くための第一歩と位置づけ、地域活性化させるためへの対応を伺う。

産業課長 ニーズが多様化しており、対応したものを磨き上げていくことが必要と感じる。「映えるスポット」はSNSを有効に活用した発信と共に、一層観光PRに繋がる広域的な情報発信として重要な視点と捉える。

マイナンバーカード事業における情報格差解消支援は

大場議員 急速な勢いでデジタル化が進む中、情報を理解できない方・情報端末を所持していない高齢者・操作が苦手な方へのサポートも重要。人に優しい

デジタル化を目指して、今後の支援のあり方は、町民課長 令和5年3月から開始予定のコンビニ交付サービスにより、使用目的を知り体験することや介護予防に組み合わせながら高齢者のデジタルを活用した「通いの場モデル事業」の実施が可能か検証する。

AI導入等の業務の効率化、サービス向上の取り組みは

大場議員 AIを活用した職員の業務支援として、的確な回答を示すシステムの導入町民対応の時間短縮と正確性の向上を今後図る取り組みが必要と考えるが、町の見解は。

総務課長 来年度から体制拡充や推進計画の策定、専門性を有する事業者との連携を視野に入れ、重点課題として取り組んでいきたい。



金山町の観光スポット「田屋の一本桜」